

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年 5月 8日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者



住 所 大分県日田市大鶴町2912
氏 名 老松酒造株式会社 福村康廣
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0973-28-2116

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事 業 場 の 名 称	老松酒造株式会社
事 業 場 の 所 在 地	大分県日田市大鶴町2912
計 画 期 間	令和5年4月～令和6年3月

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事 業 の 種 類	酒類製造業
② 事 業 の 規 模	単式蒸留焼酎 令和4年度生産数量 2,701,000ℓ (25%換算)
③ 従 業 員 数	35名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	排出後、外部委託

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	
排 出 量		2,927 t	t
② 計画	(これまでに実施した取組)		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	
	排 出 量	2,900 t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量
(これまでに実施した取組)	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量
(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量
(これまでに実施した取組)	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量
(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度(年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
		【目標】	
		産業廃棄物の種類	
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度(4年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	
① 現状	全処理委託量	2,927 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2,927 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類 廃酸
	全処理委託量 2,900 t t
	優良認定処理業者への処理委託量 t t
	再生利用業者への処理委託量 2,900 t t
	認定熱回収業者への処理委託量 t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 t t
(今後実施する予定の取組)	
※事務処理欄	